

# ワケ カタチには理由がある(115)

Shape follows Function  
& Taste

## ～SA ツインパイオニア (Twin Pioneer) CC



(SA ブルドッグと↓)



1955年に初飛行した英国空軍の中型輸送機です。スコティッシュアヴィエーション(SA)社の名前が示すように、同社はスコットランド・ブレストウィック(グラスゴーの南)にあった会社です。ツインパイオニアの名はパイオニアという前作(単発 STOL 機)があつてのことですが、これがあまりパツとしなかったのに対して、高翼で両側にエンジンを抱えるこの双発機は「大相撲力士の背中の僧帽筋」を感じさせる良いデザインです。「どんな重い荷物も任すでごわす」(＜ステレオ的な表現ですみませんw)的な頼もしい雰囲気醸し出します。また、この機体は左舷の斧や救急箱の収納庫は透明パネルで覆われて、救助者に緊急キットの存在を示す工夫がありました(右写真矢印)。こういう設計思想は、職業的にグツときてしまいますw。なお、上の写真で一緒に並べたのは、同社が他社に併合される前、最後に作ったブルドック練習機です。



### 【模型について】

(挫折したハラム社のバキュームキットw→)

チェコの Valom 社の 1/72 のインジェクションキットです。10 数年前にハラム社バキュームキットの制作を挫折しており、ようやく完成！という感じです。

ファウラーフラップのガイドレール形状を調べるためにネット検索してたら、たくさんのコスフォードの細部写真をアップしている日本語サイトがあり、よく見たらWさん(知る人ぞ知る超絶技法のマイスターさん)のサイトでした。感謝です。

(中川裕幸 2025年2月)

